

四国大会 特別体験企画

『うちわづくり体験』

共催 四国職業能力開発大学校

江戸初期に金刀比羅参りの土産物として始まり、洞爺湖サミットでも披露・配布された丸亀の伝統的工芸品の「丸亀うちわ」、実際に職人が竹うちわを製作しているところを間近で見ながら、竹の骨にオリジナルの紙を張り合わせ、乾燥の後型抜きし、へり紙・みみ紙をつけ完成させます。

【日 時】：2008年9月27日(土) 10:30~12:00 (第1回)
13:00~14:30 (第2回)

【場 所】：四国職業能力開発大学校 応用棟2階 F会場

【人 員】：参加人数：各50名

【製作工程】：

作り方

① うちわ用の紙を竹の骨に貼ります。



白線からハケを使って矢印の方向に糊をつけます。 紙を貼り合わせます。 矢印の方向にタワシをかけます。

しばらく乾かします。(館内の見学を・・・)

② 乾いたうちわの型を抜きます。



たたき鎌でうちわの形に切ります。

③ うちわの仕上げ



周りにへり紙(細い紙テープ)をまきます。



みみ紙をつけます。

完成!